

世界的名優・中国演劇の巨星・日中演劇交流の開拓者

梅蘭芳生誕120周年記念講演会

中国  
人  
間  
国  
宝

梅葆玖が語る

# 梅派京劇芸術の魅力



2014年  
10月11日(土)  
14時開演  
(13時30分開場)  
入場無料 同時通訳  
実演あり

会場：一橋講堂 〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター 2 階  
電話：03-4212-3900

問い合わせ：桜美林大学国際センター（月～金 9:00～17:00）  
Tel：042-797-9764 Fax：042-797-0132 E-mail：intl@obirin.ac.jp

共催：中華人民共和国駐日本国大使館教育部、桜美林大学、北京京劇院  
協力：早稲田大学坪内博士記念演劇博物館  
後援：文化庁、国際交流基金、創価大学、社団法人日中協会、一般財団法人民主音楽協会、日本孔子学院協議会

お申込みはこちらから  
<http://bit.ly/1oG9QDa>  
またはお電話で：042-797-9764  
(先着 500 名様まで)



# 梅蘭芳生誕120周年記念講演会

## 梅蘭芳 (Mei Lanfang)

メイランファン

中国演劇のシンボルである梅蘭芳は、祖父と父が京劇役者という京劇の名家で育った四大名旦(名女形)の1人で、外国に初めて京劇を紹介した世界的名優である。京劇の改革に成功し、梅派を創始する。政治的緊張の中、日本で行われた1919年の初公演と1924年の大正帝劇改築祝賀公演は、日本中で梅蘭芳ブームを巻き起こす。日本での公演の成功で自信を得、その後アメリカと旧ソ連でも初めての公演を行う。1956年、周恩来の命により、国交のなかった日本で訪日京劇団の団長として実施した公演は、1972年の日中国交回復に重要な役割を果たしたと考えられている。

梅蘭芳は、1923年の関東大震災直後、中国の京劇界に呼びかけて2日間の義捐公演を実施、その純益と私的にも寄付を行う。また1956年の訪日時に広島で被爆者から花束を贈られた後、自らの申し出で実現した被爆者、戦災孤児救済のチャリティ公演の収益は、広島と長崎に贈呈される。このように梅蘭芳は、日中芸術文化交流の道を切り開いただけでなく、日中友好の懸け橋としても知られている。



1919年来日公演時の  
梅蘭芳

## 梅葆玖 (Mei Baojiu)

1934年上海生まれ。中国京劇を代表する名優梅蘭芳氏の息子。中国全国政治協会委員、北京京劇院国家一级役者、梅蘭芳芸術研究会・基金会会長、北京京劇院梅蘭芳京劇団団長・中国文化部「無形文化遺産継承人(人間国宝)」、現代中国演劇会の最高峰。京劇を代表する女形の演技を誇る梅派演技を受け継いだ名優として、中国で多くのファンを持ち、80歳になる今でも世界各地で公演を行う。1988年 Chinese American Arts Councilの「アジア傑出芸能賞」を、2005年第5回「中国ゴールド



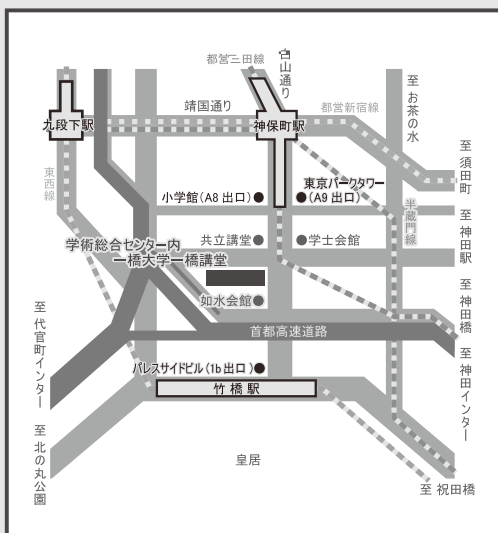
ンレコード賞」を受賞、2006年にはアーノルド・シュワルツネッガーカリフォルニア州知事より「芸術生涯業績賞」を授与される。2010年モボラン国際芸術賞、中国文学芸術連合より「造型芸術パフォーマンス業績賞」を、アメリカ世界アーティスト協会より「芸術大師賞」と「生涯業績賞」を受賞。「万宝龍国際芸術賛助大獎」受賞。主な主演作品「貴妃醉酒」、「太真外伝」、「霸王別姫」、「大唐貴妃」、「宇宙鋒」、「穆桂英掛帥」等。2009年創価大学最高荣誉賞受賞。2011年桜美林大学名誉文学博士。



## 袁英明 (Yuan Yingming)

京劇俳優、文学博士。京劇名優梅蘭芳の息子・梅葆玖氏の内弟子、梅派芸術の継承者。元上海京劇院主演女優。

主な主演作品:「大唐貴妃」、「貴妃醉酒」、「霸王別姫」、「西施」、「白蛇伝」、「四郎探母」等。桜美林大学芸術文化学群准教授。専門:京劇、中国演劇学、国際関係学(日中文化交流)。主要論文:「梅蘭芳と日本一訪日公演に至る背景」、「梅蘭芳初回訪日公演考」、「梅蘭芳訪日公演考一戦前の二回を通して」、「日中伝統演劇源流の共通性と美学の類似性—梅蘭芳訪日公演成功の要因」、「『長生殿』:昆劇名作意義の再考」、「京劇の美」、「『品梅記』より王国維と京都大学中国学学派を考察する」、「1950年代日中伝統演劇交流に関する考察—梅蘭芳を中心として」等。著書:『大正時代梅蘭芳訪日公演に関する研究』。



### 【一橋大学一橋講堂】

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅(A8・A9出口)徒歩4分

※A8出口は、近隣ビルの工事のため平成25年10月5日から閉鎖しております。お越しの際にはA9出口をご利用ください。

東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口)徒歩4分

### 講演者他

梅葆玖 梅蘭芳京劇団団長:講演「梅派芸術の魅力」

白剛 中華人民共和国駐日本国大使館 公使参事官:総括

平林宣和 早稲田大学政治経済学術院准教授、坪内博士記念演劇博物館兼任研究員:コメンテーター

袁英明 梅派京劇俳優、桜美林大学芸術文化学群准教授:講演「梅蘭芳と日本」、実演